




## 築地本願寺 合同墓へのアクセス

### 東京メトロ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日比谷線 | 築地駅 | 出口 1 | 直結 |
| 有楽町線 | 新富町駅 | 出口 4 | 徒歩約 5 分 |

### 都営地下鉄

| | | | |
|---|---|---|---|
| 浅草線 | 東銀座駅 | 出口 5 | 徒歩約 5 分 |
| 大江戸線 | 築地市場駅 | 出口 A1 | 徒歩約 5 分 |

浄土真宗本願寺派
築地本願寺

〒104-8435 東京都中央区築地 3-15-1
Tel.03-3541-1131 Fax.03-3541-7071
http://tsukijihongwanji.jp

# 築地本願寺 合同墓

江戸の地で４００年。
歴史と伝統の寺院に
心安らぐ都心廟所。



築地本願寺

築地本願寺
合同墓

# 築地本願寺合同墓開設にあたって

都内に墓地を求められない、墓地を求めても相続する身内がいないなど、
人々の暮らしや家族の生活スタイルも様々で習慣や伝統に対する考えも変わってきました。
都市部で暮らす人々のニーズに対応するとともに、自らの「いのち」のあり様を
ともに考えていけるよう、生前のお申込みを積極的に受け付けます。

築地本願寺はこのお墓をご縁としてより多くの方にお寺に親しんでいただくことで、
み教えを拠りどころにし誰もが心豊かに生きられる社会を実現することを願っています。



築地本願寺
合同墓

# 倶会一処（くえいっしょ）

「倶会一処」とは、お釈迦さまの説かれた『仏説阿弥陀経』にある「倶（ともに）に一つの処（ところ）で会（あ）う」というご文（もん）で、阿弥陀さまのお浄土でまた共に会わせていただくという意味です。

阿弥陀さまは、この私を必ず浄土に往（ゆ）き生まれ、仏にさせると願われてその願いを完成されました。

そして今、「南無阿弥陀仏（なもあみだぶつ）」のお念仏となって、はたらかれています。

お念仏は、あなたの命の拠りどころ、そして築地本願寺は阿弥陀さまと皆様とが出遇（あ）う場です。

阿弥陀さまが私に向けられた願いを、今ここで聴かせていただきます。すでにあなたを包んでくださっていた阿弥陀さまと出遇うとき、私達の限りある命が、阿弥陀さまに生かされている命となるのです。





重要文化財の築地本願寺境内に開設


合同墓礼拝堂から本堂を望む

## 合同墓管理委託冥加金（みょうがきん）（年間管理費不要）

| 合同区画 | 個別保管 6 年<br>（その後、合同区画へ） | 個別保管 32 年<br>（その後、合同区画へ） |
|---|---|---|
| 30万円以上 | 50万円以上 | 100万円以上 |

※ 6年、32年はお亡くなりになられてすぐにご納骨いただく場合の7回忌、33回忌の期間を想定しております。
※ 上記以外に、年間管理費や寄付を強制することはございません。

### ● 個人単位での生前申込み

「代々の墓」をお持ちにならない、お墓を継承することが困難である、ご家族に心配をかけないよう生前に自身の埋葬について意思表示したい、というお悩みに答えたお墓です。

### ● 年間管理費用不要

築地本願寺合同墓では、年間の管理費は必要ありません。

### ● 伝統寺院の安心感

800年続く浄土真宗本願寺派の直轄寺院です。築地本願寺が責任をもって、管理いたします。

### ● 礼拝堂の回廊にお名前が刻銘されます

お申込み時にはご法名をお持ちでない方が多いと思われるため、俗名（ぞくみょう）にて統一させていただきます。尚、合同墓過去帳には、俗名・法名（ほうみょう）等を揮毫（きごう）いたします。

### ● 他の方のお骨と混ざることはありません

ご遺骨は個別にお骨袋に入った状態で収蔵いたします。尚、合同区画に収蔵する前に一定期間個別保管にて収蔵することも可能です（6年・32年）。

### ● 過去の宗教宗派は問いません

お申込みにあたって過去の宗教宗派は問いません。ただし、築地本願寺倶楽部への入会が必要です。（入会費・年会費は無料）お申込み後からは浄土真宗の教義を尊重していただき、お亡くなりになられ、お骨をお納めする際の法要、納骨後の法要・読経は浄土真宗本願寺派の儀礼にて行います。

### ●法名をお受けいただくことも可能です

合同墓のお申込みをご縁として浄土真宗本願寺派の「帰敬式（きけいしき）」を受式いただくことが可能です。生前に法名をいただけます。

# 合同墓のお申込みから納骨までの流れ

## ■ お申込み

### 説明会にご参加

参加申込みは **0120-792-018** へ
会場：築地本願寺内会場

▼

### お申込み

【必要なもの】
●築地本願寺合同墓・築地本願寺倶楽部申込書①
●築地本願寺合同墓・築地本願寺倶楽部申込書②
●印鑑登録証明書（発行日より6ヶ月以内のもの）
●実印

▼

### 入金

当院指定口座に振込
振込先はお申込み時にお知らせいたします

▼

### 事務処理

入金日より1週間後～ ▼

### 書類のお受け渡し【必要なもの：認印】

【お渡しする書類】
●合同墓管理受託証明書
●合同墓納骨カード（金色）
●ほか各種ご案内

▼

書類のお受け渡しが完了した時点から
故人様の納骨の予約が可能となります。
納骨予約は **0120-792-018** へ

## ■ ご納骨

### 納骨日時のご予約

納骨予約は **0120-792-018** へ
合同墓の納骨法要は11:30～/15:30～の2回

▼

### 納骨の事務手続き

【必要なもの】
●ご遺骨
●公的証明書
（埋葬許可証・火葬証明書・改葬許可証等）※分骨には分骨証明書
●合同墓納骨カード（金色）
●合同墓管理受託証明書
●合同墓納骨届
●認印

▼

### 納骨法要

2F 本堂受付にて御布施を
添えてお申込みください

※ 法要後、ご家族でご遺骨を
合同墓礼拝堂にお運び頂きます

▼

### ご遺骨お預かり

▼

納骨法要をしない場合はその場でご遺骨をお預かり

### 合同墓へ納骨

お預かりしたご遺骨を粉状にしたのち
築地本願寺の職員が納骨いたします

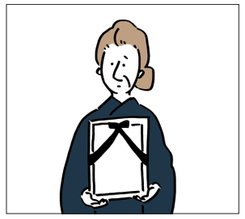
# 築地本願寺のワンストップサービス

築地本願寺
合同墓

## 「人生サポート」相談

築地本願寺倶楽部に入会された方は下記のサービスが受けられます。（サービス内容は変更の可能性があります）

葬儀等法要の相談



生前整理・遺品整理の相談



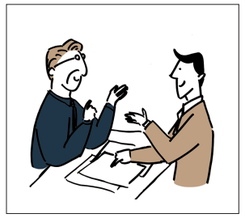
講座・KOKORO アカデミー



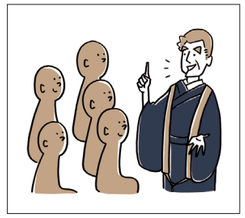
よろず僧談



遺言作成・相続、法律相談



法話（常例布教）



「自分史」作成サポートの相談



メディカルコール



# 築地本願寺コンタクトセンター

## 大切にしたいのは「ご法縁」のおとりつぎ

「お寺は敷居が高い」と言われてしまうことがありますが、より多くの皆様にもっと、お気軽にお問合わせいただけるよう電話による専用の窓口を用意しました。どうぞお気軽にご利用ください。

### 「合同墓」のお問い合わせ

**0120-792-018** 全日9:00～18:00※年末年始を除く

「合同墓」についてはこちら

### 「人生サポート」相談・「築地本願寺 全般」のお問い合わせ・お申込みは

**0120-792-048** 全日9:00～17:00※年末年始を除く

「ご法要・奉告参拝・墓地・納骨堂・人生サポート・GINZASALON・築地本願寺新報」についてはこちら

### 「ご葬儀」のお申込みは

**0120-792-076** 24時間365日

「通夜・葬儀」についてはこちら

# よくあるご質問

**Q 永代供養はしてくれますか？**

**A** 一般的に永代供養とは、生きている者が亡くなった方に対して末永く「冥福を祈る」法要と位置付けられています。このような考え方は私たちの宗派にはございません。私たちの宗派では、阿弥陀如来のはたらき（他力）によって亡くなった方は皆、お浄土で仏さまになられたと頂きます。そのために築地本願寺合同墓では毎朝、礼拝堂の阿弥陀如来の前で、その御恩に報いるためのまごころ（至誠）を表し、経典を読誦して、仏徳を讃嘆します。供養とは仏さまに対する、念仏による礼拝供養のことをいうのです。また本堂にて「総追悼法要」を年に一度行い、先に亡くなった方々への追慕の念を忘れることはありません。

**Q 宗教・宗派に制限はありますか？**

**A** 過去の宗教、宗旨、宗派は不問です。お経や儀式の形態は浄土真宗本願寺派の作法で行われますので、浄土真宗本願寺派の教えを尊重いただく方を対象としています。

**Q どのように納骨されますか？**

**A** 細かく粉状にしたお骨を専用骨袋に入れ納めます。

**Q お骨はあとから取り出すことは可能ですか？**

**A** 一度お預かりしたお骨はお戻しできません。

**Q お骨と一緒に遺品を入れることはできますか？**

**A** お墓に納めるのはお骨のみとなっております。

**Q いつでもお参り出来ますか？**

**A** 一年中お参りいただけます。合同墓礼拝堂の開門は9:00-17:00です。築地本願寺の本堂または合同墓礼拝堂にお参りください。お骨を保管しているお部屋には入る事ができません。

**Q お供えはできますか？**

**A** 献花、焼香は合同墓礼拝堂では行えません。お花は築地本願寺が日々お供えしています。

**Q 掃除は必要ですか？**

**A** 必要ございません。築地本願寺にて定期的な清掃を行います。

**Q お葬式、法要はお願いできますか？また法名などはもらえますか？**

**A** お葬式、法要等はお受けいたします。法名は生前に帰敬式を受式されればいただくことが可能ですし、お亡くなりになった後の場合にはお通夜・お葬儀に際してお受けいただけます。

**Q お申込み時に必要な書類等は？**

**A** 築地本願寺合同墓・築地本願寺倶楽部申込書①、築地本願寺合同墓・築地本願寺倶楽部申込書②（実印押印）、印鑑登録証明書が必要となります。

**Q 納骨時に必要な書類等は？**

**A** ①ご遺骨 ②埋葬許可証または改葬許可証、分骨の場合は分骨証明書 ③合同墓管理受託証明書 ④合同墓納骨カード ⑤築地本願寺合同墓納骨届が必要となります。

**Q 別の場所のお墓にあるお骨を移すことは可能ですか？**

**A** 可能です。その際には行政手続きや既存のお寺との話し合いが必要となります。改葬手続きについては、まずお墓の管理者にご相談ください。
当寺院からも経験豊富な専門家を紹介できますので、よろしければご利用ください。



# 築地本願寺

築地本願寺は、浄土真宗本願寺派の直轄寺院であり、
首都圏における開教活動を担う関東最大の念仏道場です。
その発祥は1617（元和3）年、西本願寺（京都）の別院として建立されました。
浅草・横山町にあったことから「江戸浅草御堂」と呼ばれていましたが、
1657（明暦3）年明暦の大火により焼失。大火後の区画整理のため、
幕府より代替地として指定されたのは、八丁堀の海上でした。
そこで佃島の門徒が中心となり、海を埋め立てて地を築き
1679（延宝7）年に再建され、「築地御坊」と呼ばれるようになりました。
この時の本堂の正面は西（現・築地市場）を向いて建てられ、
場外市場のあたりは58カ所の寺院からなる寺内町でした。
1923（大正12）年、関東大震災にともなう火災により焼失したため、
建築家の伊東忠太氏の設計により、古代インド仏教様式の外観で
1934（昭和9）年に現本堂が落成しました。2014（平成26）年には
「本堂」、「門柱（正門・北門・南門）」、「石塀」が国の重要文化財に指定されました。

JODO SHINSHU HONGWANJI-HA
TSUKIJI HONGWANJI